

## 平成 27 年度学校経営計画表（定時制・昼間制）

## 1 学校の現況

学校番号	23	学校名	県立水戸南高等学校				課程	定時制，通信制			学校長名	加藤 逸男				
教頭名	内桶 二郎 (定時制・昼間制)		磯野 修 (定時制・夜間制)			沼田理津子 (通信制)			事務室長	和田 靖						
教職員数	教諭	61	養護教諭	2	常勤講師	2	非常勤講師	26	実習教諭，実習講師，実習助手	1	事務職員	6	技術職員等	10	計	108
生徒数	課程・学科		1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	定時制(昼)普通科		45	31	36	38	31	25	4	6	116	100	8			
	定時制(夜)普通科		13	12	22	15	20	8	6	4	61	39	4			
	通信制普通科		75	69	86	94	67	87	75	121	303	371	25			
ライフデザイン		0	17	0	7	0	5	0	0	0	29	3				

## 2 目指す学校像

校是「風雪に耐えてこそ巨木の年輪ハ刻まれる」

常に明るくのびのびと学習を続け、高い理想と強い向上意欲に燃える豊かな心情と丈夫な身体とを兼ね備えた、心身ともにたくましい人間を育成する。

## 3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
学習指導	中学校時不登校等の理由から、基礎学力が身に付いていない生徒がいる。また、将来の夢や希望を描けない生徒が多いためか、学習意欲に乏しい生徒が存在する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭との連携，生徒の遅刻・欠席の防止</li> <li>基礎学力の定着</li> <li>学業へのしっかりとした動機付け</li> </ul>
進路指導	全体としての雇用環境は改善されているが、生徒の希望する職種と企業から出された求人には大きな不均衡がある。生徒の希望しない職種は人材難であるが、生徒の希望する職種は就職難である。（平成26年度）進学はAO入試等で大体が希望する大学等に合格を果たした。（平成26年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>望ましい勤労観・職業観の育成</li> <li>進路意識の高揚</li> <li>基礎学力・コミュニケーション能力の増進</li> </ul>
生徒指導	精神的な悩みを抱えた不登校の傾向にある生徒が多く入学してくる（平成27年度入学生生の年間30日以上欠席生徒率57%，100日以上欠席生徒率38%）。規範意識やモラルが低く基本的な生活習慣の欠如した生徒も目立ち、多様な生徒の様々な問題行動に苦慮している。（年間生徒指導の件数平成24年度27名、平成25年度11名、平成26年度8名）	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員による生徒指導体制の確立</li> <li>規範意識の高揚</li> <li>喫煙・盗難・器物損壊等への対策</li> <li>教育相談体制の充実</li> <li>キャンパスエイド事業の実施体制の整備</li> </ul>
特別活動	人間関係など課題を抱え、集団生活に円滑に適応することができない生徒が増えている。一方で、生徒会や部活動に熱心に取り組む生徒も見られる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校行事や生徒会活動の内容の工夫充実</li> <li>定通体育大会，各種大会・コンクール，生徒生活体験発表会，ボランティア活動等への参加の奨励</li> </ul>

## 4 中期的目標

- 1 単位制高校の特色を生かすことにより，小・中学校で不登校を経験した生徒や高校を中途退学した生徒などが，これまでに生かし切れなかった能力や適性を自由な校風のもとで，十分発揮できるよう努める。
- 2 働きながら学ぶ者，進学や就職を目指す者，文化やスポーツに特異な才能を持つ者，生涯学習の一環として学ぶ者など，様々な目的をもって学ぶ生徒が，それぞれの目標を実現できるよう努める。

## 5 本年度の重点目標（定時制・昼間制）

重点項目	重点目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習意欲の向上と基礎・基本の確実な定着</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学習意欲を充実させ，わかる楽しさを実感できる授業を目指す。</li> <li>・学習習慣を身につけさせ，基礎学力の定着を目指す。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業選択の意識の高揚と，望ましい勤労観・職業観の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア・カウンセリングの機会の確保に努め，キャリア教育を推進する。</li> <li>・進路ガイダンスを活用し，多様な状況に応じて適切な進路指導を行う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣の確立</li> <li>・心の居場所としての学校づくり</li> <li>・キャンパスエイド事業実施体制の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活全体を通して，挨拶・規律の遵守，学校生活適応の指導に努め，基本的な生活習慣の向上を目指す。</li> <li>・種々の事業を活用し，多様な生徒に対するカウンセリング支援を進める。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな心の育成と規範意識の確立</li> <li>・道徳教育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あらゆる機会をとらえ，「こころの教育」を育む教育活動を進める。</li> <li>・学校の教育活動全体を通じ，道徳教育の充実を図る。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事，部活動への積極的・意欲的な参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南祭(文化祭)や生徒会行事，クラスマッチ，生活体験発表等の学校行事を通して主体的に行動できる態度を養う。</li> <li>・部活動の活性化を図り，定通体育大会への積極的な参加を求める。</li> </ul>